

# 田中しんすけ

特集記事 6月議会・定例会報告

## 福岡市計量検査所の移転後について

### 人の賑わい溢れる跡地活用に向けて提案!

掲載記事

- 『木化(mocca)』の推進と森林環境税について(一般質問)
- ペットと飼い主が快適に住まえるまちづくりを!(一般質問)
- 火災予防指導員研修に参加しました!(地域活動)



胸を張って  
元気よく!!

議会活動

## 平尾駅前の計量検査所が移転! 地域の声を活かした「複合施設」整備の検討が始まります!!

一般質問

### ◆計量検査所の移転が決定◆

～跡地には消防出張所の整備を検討?～



▲現在の福岡市計量検査所(中央区平尾2丁目)

皆さんは、西鉄平尾駅前にある「福岡市計量検査所」をご存知でしょうか?商品の販売や取引などに使用される計量器の定期検査や立入検査を実施する福岡市の施設で、昭和56年から現在の場所で業務を継続してきました。

### ◆公共施設の「複合化」は時代の流れ!◆

～他都市にも多くの事例あり～

確かに、まちの安全や市民の安心を守るためにも消防・救急機能の充実が重要なことです。しかし、駅前の好立地を考えると、単独の消防拠点として整備するのは「非常にもったいない」というのが、地域住民や商工団体の多くから聞こえてくる声でもあります。また、国や市の方針でも、公共施設を整備する際には、なるべく複数の機能を持たせて整備することが望ましいとされています。

そこで、今回の質問では、新たな消防出張所の整備については、**複数の民間サービスや公共サービスを併せて提供する『複合施設』として建物を整備する計画**を提案。消防署を複合施設として整備している他の政令市の事例(コミュニティセンター・学童保育・ホテルなどと合築)を紹介しながら、検討の必要性を訴えました。

### ◆人の賑わい溢れる跡地活用に向けて◆

～地域の声を踏まえた施設整備を強く要望!～

現在の計量検査所は、西鉄平尾駅前という好立地でもあります。また、当該地は平尾・高宮・那の川・大楠といった複数の地区に隣接しており、今回取り上げた計量検査所の移転後の土地活用とまちづくりについては、今後も多くの声が寄せられることは間違いありません。**魅力あるまちづくりの点からも、合理的で経済的な土地活用という点からも、そして、何よりも地域の声に耳を傾けるといった行政のあるべき姿勢からいっても、新たな消防出張所は複合施設としての整備が検討されて然るべきです。**

新たな消防出張所の整備検討については、町内会や商工団体の意見を尊重しながら、人の流れと賑わいが増すような施設として整備が進められるよう、今後も注視していきます。



▲賑わいのある地域づくりに向けて取り組みます!



▲計量検査所の周辺には多くのマンションや商業施設が(破線は行政区境ライン)

議会活動

## 木材の香りと温もりを感じられるまちづくりに向けて! 『木化(mocca)』の推進と、都心部における木材利用のアイデアを提案

### ◆木材利用量の計画達成に向けて◆

～いよいよ木材ガイドラインの策定に着手!～

本市は「公共建築物にかかる木材使用量を5年間で12,500㎡(1年あたり換算で2,500㎡)」という目標を立てていますが、平成29年度が886.9㎡、平成30年度の見込みが692.5㎡。計画値に対してその実績は乏しいと言わざるを得ません。

そこで、かねてから求めていた木材使用に関するガイドライン作成の進捗状況について確認。「**現在、横浜市のガイドラインや他都市の先進事例を参考にしながら局内で研究しており、木材利用の促進を図っていく**」との答弁でした。各局との連携に向けて、やっと動き出しました!



▲足水場として寛げる「市松の水辺」

### ◆本市においても『木化(mocca)』の推進を!◆

～更なる木材利用の促進策を具体的に提案!～

『木化(もっか)』とは、緑化に做った言葉で、簡単に言うと「私たちの暮らしの中で目に見える木を増やしていく」取り組みを推進するコンセプトです。建物の木造化・木質化にとどまらず、街中で見る木(もく)を増やしていく、また、市民が木材に触れる機会を増やしていくといった意味も含まれています。



▲間伐材で作った「木の花びら」

今回の質問では、**このコンセプトに基づいて、「木の香りと肌触りの良さを感じてもらえるような仕掛けを考えるべき」と提案**。木材を活用したグッズの配布や「市松の水辺」づくりなど、具体的な木材利用のアイデアを紹介しました。

議会活動

## インターン学生の研究成果をお披露目! ペットと飼い主が快適に住まえるまちづくりに向けて!

一般質問

### ◆飼主アンケート結果から見えること◆

～災害対策とペット施設マップの作成が上位に!～

最近、私の家の近所でも犬の散歩をしている人が増えてきているように感じます。また、地域でもペット関連事業所が増加しており、犬の飼い主から、ペット関連事業所のオーナーから、ペットに関する市政要望を聞く機会が増えました。



▲インターン生のアンケート・調査結果も紹介しました!

今回の質問では、田中事務所がかつて受け入れたインターン学生の研究成果も披露しながら、人とペットが共生するまちづくりに向けて政策提案を行ないました。

### ◆飼主・事業者アンケート結果を踏まえて◆

～ペットとの共生に向けた施策の拡充を!～

政策提案にあたっては、ペットの飼い主とペット関連事業者のそれぞれを対象にしたアンケート結果をもとに、インターン学生が実際に考案した内容を披露。具体的には、**ペット同伴が可能な飲食店やお店をまとめた『ペット施設マップ』の作成や、ドッグショーをはじめとするペット関連イベントの開催支援(名義後援や開催場所の確保)、ペット関連事業所を含めた業界団体との連携強化といった施策を、他都市の取り組みを参考にしながら新たに実施することを提案**しました。



▲稲築屋内球技場で開催されたドッグショーの様子

地域活動

## 地域密着・消防団 火災予防活動の最前線へ

消防団活動

### 「防火予防指導員新任研修」に参加しました!

6月17日(日)、早良区西入部の福岡市消防学校にて開催された「防火予防指導員新任研修」に参加する機会がありました。予防指導員とは、**地域密着型の火災予防対策を実践する消防団員のことで、具体的には「高齢者宅の防火訪問」という業務を担っています。**

この予防指導員研修を受講することで、田中しんすけも実際に地域の高齢者宅を訪問して、火気使用器具の点検や防災指導を実施する役割を担うことになります。地域の防火・防災に向けた意識が高まる一助になれば幸いです!



▲ますます地域に密着した消防活動に向けて!

521-3650



### 暮らしに関する 出前講座、やっています!

## 田中慎介

昭和53年6月14日生(40歳)

西高宮小学校	卒業	1991年	アクセンチュア(株)	入社	2004年
西南学院中学校	卒業	1994年	福岡市議会議員1期	当選	2007年
筑紫丘高等学校	卒業	1997年	福岡市議会議員2期	当選	2011年
九州大学法学部	卒業	2001年	福岡市議会議員3期	当選	2015年
早稲田大学大学院	修了	2004年			

### 田中しんすけ市政相談所

〒810-0014 福岡市中央区平尾2-3-21 2F  
TEL:092-521-3650 FAX:092-521-5221  
E-mail:info@tanakashinsuke.jp

田中しんすけ

検索

